

E

ルートを探索する

ルートを
探索する

ルート案内時の注意点	E-2
1 ルート探索／複数ルート探索をする	E-3
ルートを変更する	E-4
経由地の追加	E-4
出発地／経由地／目的地の地点の入れ替え	E-5
出発地／経由地／目的地の変更と削除	E-6
区間ごとの探索条件を変更する	E-7
再探索をする	E-7
迂回探索をする	E-8
ルート案内をストップ／スタートする	E-8
現在のルートを表示する	E-9
シミュレーション走行で確認する	E-9
現在のルートを保存する	E-10
保存したルートを呼び出す／削除する	E-10
現在のルートを削除する	E-10

ルート案内時の注意点

探索されたルートは参考ルートであり、お客様の意図したものとは違う場合があります。

●ルート案内全般の注意点

- 道路は日々変化しており、地図ソフト作成時期の関係から、形状、交通規制などが実際と異なる場合があります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。
- 細街路を通るルートでは交通規制を考慮しない場合や、狭すぎて通行できないルートを案内することがありますので、必ず実際の交通規制に従って走行してください。

●ルート探索中の注意点

- ルート探索中に走行すると、現在地(自車)マークの移動が遅くなる場合があります。
- 再探索をしたとき、通過したと判断した経由地に戻るルートは探索しません。
- 道路が近接している所では、最詳細地図で車線などを確認して、目的地や経由地を設定してください。特に、サービスエリア(SA)やインターチェンジ(IC)など上りと下りで道路が別々に表示されているような場所では、進行方向に注意して道路上に目的地や経由地を設定してください。
- 目的地が遠すぎる場合や交通規制で目的地や経由地まで到達できない、または極度に迂回したルートしかない場合など、条件によってはルート探索できない場合があります。この場合、目的地や経由地までの距離を短くするなどして再度ルート探索してください。
- 下記のようなルートが表示されることがあります。
 - ・ ルート探索すると現在地(自車)マークや目的地から離れた場所にルートを表示することがあります。
 - ・ 現在地(自車)マークが実際の現在地とずれている状態で、ルート探索を行うと意図しないルートが表示されることがあります。(実際の現在地は一般道路なのに、ルートの出発地が近くの高速道路上になっているなど。)この場合、現在地(自車)マークを正しい位置に戻してから、再度ルート探索を行ってください。
 - ・ 登録地点から呼び出した地点をそのまま目的地や経由地に設定すると、遠回りなルートを表示することがあります。この場合、目的地や経由地の位置を修正し、再度ルート探索を行ってください。
 - ・ 現在地および目的地(経由地)付近では左折を優先しているため、遠回りになることがあります。
 - ・ 進行方向(現在地(自車)マークの向き)が目的地方向と逆のときは、進行方向に沿ってルート探索するため、遠回りになることがあります。
 - ・ 探索条件の【一般優先】でルート探索しても、有料道路を通るルートを表示する場合があります。この場合、一般道路上に経由地を設定して再度ルート探索を行ってください。
 - ・ 探索条件の【道幅優先】でルート探索しても、車両の高さは考慮していません。また、道幅の狭い道路を通るルートを表示する場合もあります。(ルートによっては有料道路を何度も通る場合があります。)
 - ・ 探索条件の【距離優先】でルート探索すると、細街路や有料道路を何度も通るルートを表示する場合があります。また、出発地や目的地の近くでは、安全のため通りやすい道路を優先して距離優先にならない場合があります。
 - ・ 探索条件の【フェリーを優先】を【しない】に設定し、陸路のみで到着できる目的地をルート探索しても、フェリー航路を使用するルートが表示される場合があります。この場合、陸路に経由地を設定して再度ルート探索を行ってください。
 - ・ フェリー航路は車両を積載できる主要航路をルート探索しますが、あくまで目安としてお考えいただき、実際の所要時間や運行状況などをご確認のうえご利用ください。

●経由地が設定されている場合は、各経由地間のルートをそれぞれ別々に探索していますので、下記のようになります。

- ・ どれか1カ所でもルートが探索できなかったときは、全ルート画面が表示されません。
- ・ 経由地付近でルートがつながらなかつたり、Uターンするルートが表示されることがあります。

●ルート案内中の注意点

- 目的地および経由地に到着してもルートが消えない場合があります。新しいルートを探索するか、ルート削除をしたときにルートが消えます。
- 大型車で使用する場合、ナビゲーションが設定するルートが大型車に適した「道幅」や「高さ制限」を考慮しないため、実際にはそぐわない案内がされることがありますのでご注意ください。

1 ルート探索／複数ルート探索をする

目的地を設定して、1ルート探索／複数ルート探索をることができます。

- 1 メニュー → ルート → ルート編集 →  をタッチし、目的地を設定する。

※設定方法は [C-1](#) の各手順を参考にしてください。



探索条件を変更する場合はここをタッチ [H-18手順 2](#)

- 2 ルート探索／複数探索を選択し、タッチする。

ボタン	内 容
ルート探索	探索完了後、全ルート画面になります。 下記手順 4 へ
複数探索	探索完了後、複数探索用の全ルート画面になります。 下記手順 3 へ ※経由地を追加している場合は複数探索できません。



- 3 自動／有料優先／一般優先／道幅優先／距離優先を選択し、タッチする。

：高速道路や有料道路は青色、一般道路は黄色またはピンク色で表示されます。

※探索条件通りにルート探索しない場合もあります。

[H-18](#)

探索が完了した順にボタンが表示されます。



設定したルートの道路の種類や、案内区間の距離を確認することができます。

ボタン	内 容
自動	高速道路・有料道路／一般道路の使用を自動で判断し、ルートを探索します。
有料優先	高速道路や有料道路を通るルートを優先的に探索します。
一般優先	国道や県道などを通るルートを優先的に探索します。
道幅優先	道幅の広い道路を通るルートを優先的に探索します。
距離優先	距離が短くなるルートを優先的に探索します。

- 4 案内スタートをタッチする。

：ルート案内を開始します。

※走行すると **案内スタート** をタッチしなくとも自動的にルート案内を開始します。

ルートを変更する

設定したルートを修正して、新しいルートを探索することができます。

経由地の追加

経由地は5カ所まで登録できます。

※すでに通過した区間は経由地に登録することはできません。

- 1 メニュー → ルート → ルート編集 をタッチし、追加する場所の 経由地追加 をタッチする。

：経由地を探す方法画面が表示されます。

※ルートが設定されている状態で、地図画面で地図をスクロールし、をタッチして経由地を追加することもできます。



- 2 地点の検索方法を選び、地図を表示する。

※検索方法は①～C-1の各手順を参考にしてください。



- 3 経由地にする をタッチする。

：ルート編集画面または経由地追加画面が表示されます。

※ 経由地にする が表示されていない場合はをタッチし、設定メニューを表示してください。

※経由地追加画面が表示された場合は追加したいところの **追加** をタッチし、下記手順 5 へ進んでください。



- 4 ルート探索 をタッチする。

：ルート探索を開始します。

ルート探索が完了すると、全ルート画面が表示されます。



- 5 案内スタート をタッチする。

：ルート案内を開始します。

※走行すると **案内スタート** をタッチしなくとも自動的にルート案内を開始します。

お知らせ 経由地を使って上手にルートを作るには

例) ルートの途中に立ち寄りたい場所があるとき

経由地を設定しない場合、立ち寄りたい場所を通らないルート(→)を作ることがあります。



例) 経由地は出発地(現在地)から近い順に、1、2、3…と、設定してください。

良い例



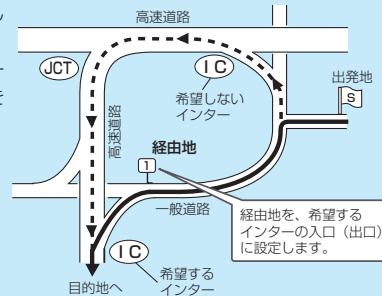
悪い例



例) 希望する高速道路インターから乗りたい(降りたい)場合

希望するインターの入口(出口)に経由地を設定します。

経由地を設定しない場合は、希望しないインターを選択することがあり、遠回りのルート(→)を選ぶことがあります。



探索するを
ルート

出発地／経由地／目的地の地点の入れ替え

1 メニュー → ルート → ルート編集 をタッチし、

入れ替えしたい場所の (④) をタッチする。

：地点が入れ替わります。

経由地1と目的地を入れ替える場合



出発地／経由地／目的地の変更と削除

- 1 メニュー → ルート → ルート編集 → 変更したい項目( /  / ) → 変更 をタッチする。

：地点検索方法画面が表示されます。

※経由地がある場合、削除 をタッチすると削除することができます。



- 2 地点の検索方法を選び、地図を表示する。

※検索方法は [C-1](#) の各手順を参考にしてください。



- 3 出発地にする／経由地にする／目的地にする をタッチする。

：カーソル()のある位置が各地点として登録され、ルート編集画面に戻ります。

※ 出発地にする／経由地にする／目的地にする が表示されていない場合は  をタッチし、設定メニューを表示してください。



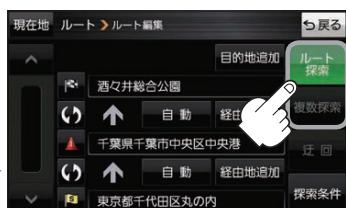
- 4 ルート探索／複数探索 を選択し、タッチする。

：ルート探索を開始します。

ルート探索が完了すると全ルート画面が表示されます。

※経由地がある場合、複数探索 は選択できません。

※ 複数探索 をタッチした場合は [E-3](#) 手順 3、4 をご覧ください。



- 5 案内スタート をタッチする。

：ルート案内を開始します。

※走行すると 案内スタート をタッチしなくとも自動的にルート案内を開始します。

区間ごとの探索条件を変更する

- 1 メニュー → ルート → ルート編集 をタッチし、
変更したい区間の **自動*** をタッチする。

: 探索条件の選択項目が表示されます。

*印…現在設定している探索条件のボタン名が表示され
ます。

経由地1までの探索条件を変更する場合



ルート探索条件画面を表示して、
探索条件を変更することができます。

□ H-18 手順 2

- 2 **自動** / **有料優先** / **一般優先** / **道幅優先** / **距離優先** を選択し、タッチする。

※各項目の説明は□ E-3 手順 3 をご覧ください。

ルートを
探索する

再探索をする

お買い上げ時は本機がルートから外れると自動で再探索する設定になっていますが、探索条件を変更したいときなどは、下記の手順でルートを再探索することもできます。

- 1 メニュー → 再探索 をタッチする。

: 探索条件の選択項目が表示されます。

- 2 **自動** / **有料優先** / **一般優先** / **道幅優先** / **距離優先** を選択し、
案内スタート をタッチする。

: 再探索後、ルート案内を開始します。

※走行すると **案内スタート** をタッチしなくとも自動的にルート案内を開始します。



お知らせ

- 再探索は、安全な場所に車を止めて行ってください。ルート探索中に移動すると、ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 経由地を登録している場合、選択した探索条件は次の経由地までとなります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動してから再探索を行ってください。高速道路上で再探索をすると、GPS衛星電波の誤差などにより、再探索後の出発地(現在地)が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。

迂回探索をする

ルート案内中に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、迂回ルートを探索することができます。

- 1 メニュー → ルート → ルート編集 → **迂回** をタッチする。

：迂回距離選択画面が表示されます。



- 2 **1km迂回** / **2km迂回** / **5km迂回** / **10km迂回** を選択し、タッチする。

：再探索後、迂回したルートを案内します。

お知らせ

- ルート案内中、地図画面に表示されたルートを走行しているときに **迂回** を選択することができます。
- メニュー画面の **迂回** をタッチして操作することもできます。[[B-8](#)]
- 迂回できる道がない、探索した迂回ルートが極端に遠回りになるなどの場合は、現在のルートそのまま表示する場合があります。

ルート案内をストップ／スタートする

ルート案内を一時的に停止したり、停止したルート案内を再び案内開始させることができます。

- 1 メニュー → ルート → **案内ストップ** / **案内スタート** をタッチする。



お知らせ

- メニュー画面の **案内ストップ** / **案内スタート** をタッチして操作することもできます。[[B-8](#)]
- ルート案内を停止しても、設定したルートは保持されます。

現在のルートを表示する

設定したルート(出発地から目的地まで)を全画面に表示させて確認することができます。

1 メニュー → ルート → 全ルート表示 をタッチする。

：全ルート画面が表示されます。

出発地から目的地までのルート全体が見える縮尺で表示されます。

出発地から目的地までのおよその距離と合計料金を表示します。
※有料道路を使用しない、または一部の有料道路などで料金不明な場合、料金は表示されません。



設定したルートの道路の種類や、案内区間の距離を確認することができます。

- お知らせ**
- ・全ルート表示は平面地図画面で表示されます。
 - ・ルートの一部が画面内に入りきらない場合があります。

ルートを
探索する

シミュレーション走行で確認する

設定したルートを擬似的に現在地(自車)マークが走行します。出発前にルートを確認するのに便利です。

1 メニュー → ルート → シミュレーション をタッチする。

：シミュレーション走行が開始されます。

※全ルート画面で シミュレーション をタッチしてもシミュレーション走行が開始されます。

2 シミュレーション走行を終えるには、 メニュー をタッチする。

タッチするたびに、
[メニュー] (シミュレーション一時停止) → [メニュー] (シミュレーション早送り) →
[メニュー] (シミュレーション再生) ← [メニュー] (シミュレーション一時停止) ←
とボタンが切り換わります。



- お知らせ**
- ・シミュレーション走行中、道路名を表示しなかったり、音声案内が遅れる、現在地(自車)マークが大きく移動するなどがありますが故障ではありません。
 - ・シミュレーション走行中の動作は、実際のルート案内時の動作と異なります。（走行軌跡の表示などはしません。）
 - ・シミュレーション早送り時は、音声案内や交差点拡大などはしません。

現在のルートを保存する

設定したルートを20件まで保存することができます。

- 1 メニュー → ルート → ルート保存 をタッチする。

：メッセージが表示され、ルートのメニュー画面に戻ります。

保存したルートを呼び出す／削除する

保存したルートを呼び出して、ルート探索をしたり、保存したルートを削除することができます。

※保存したルートを呼び出す場合、現在表示中のルートは削除され、呼び出したルートが表示されます。

- 1 メニュー → ルート → 登録ルート をタッチする。

：登録ルートリスト画面が表示されます。



呼び出したいルートを
タッチすると、ルート 削除ができます。
探索を開始します。

お知らせ

- ルートを呼び出したときは、保存したときの探索条件でルート探索します。
- ルートを呼び出したときに現在のルートがある場合は、削除していいかどうかのメッセージが表示されるので、**はい** をタッチしてください。

現在のルートを削除する

設定したルートを削除することができます。

- 1 メニュー → ルート → ルート削除 をタッチする。

※現在のルートを削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので、**はい** をタッチするとルートを削除し、ルートのメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 下記の場合、設定したルートは自動的に削除されます。
- ルート探索をして、新たにルートを設定したとき
 - ルートの変更をしたとき
 - 保存ルートを呼び出したとき